

令和5年4月13日



# 琴中だより

(第1号)

倉敷市立琴浦中学校

## 新しい出会いを大切に

4月7日(金)に着任式・始業式を行い、新3年生136名、新2年生151名で新しい学年のスタートを切りました。そして4月12日(水)新入生138名を迎え全校生徒425名教職員51名での令和5年度がスタートしました。

4月からマスクの着用を緩和していますが、なかなか慣れないです。入学式で校歌を歌うときは、教職員も着用しました。感染症対策とにらめっこしながらも様々な活動を広げ、新しい出会いを大切に、学校生活のよい思い出をたくさん作っていきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様、本年度も本校教育の推進につきまして、深いご理解と温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



(入学式の様子)

【校訓】「和協 礼儀 勤勉」

【教育目標】自立と共生を目指し、生きる力を身につけた心豊かな生徒を育成する。

【目指す学校像】「生徒・先生・保護者・地域みんなが誇れる学校に」

【目指す生徒像】「だれからも愛される生徒に」

「琴中プライド」

を身にまとい

- ☆あいさつができる
- ☆時間を守れる
- ☆思いやりがある

トリプルC を実行し

- ・Communication (コミュニケーション) : 相手の気持ちや思いを正確に受け止め、自分の考えを的確に伝える。
- ・Challenge (チャレンジ) : 何事にも勇気を出して挑戦する。
- ・Creation (クリエイション) : 現状に満足せず新しいものを創り上げていく。

自分の思い描く「自転車」に乗ろう ー自立する努力ー

令和5年度の重点  
環境の工夫

今年度もよろしくお願いいたします

校長の中川博之と申します。どうぞよろしくお願いいたします。今年度は、生徒による授業評価アンケートの回答にヒントを得て、「環境の工夫」を重点目標にしています。生徒とともにによりよい環境になるよう考えてまいります。変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

# 「お世話になりました！」「よろしくおねがいします！」

期間の長短はありますが、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。また、新しい教職員が加わりました。どうぞよろしくお願ひします。

## “自転車を乗りこなそう”

### — 自立する努力 —

今年も、始業式で、そして入学式で、自分一人で自転車に乗った時のことを生徒に思い出してもらいました。

補助輪を付けてもらったり、後ろを持ってもらったりしながら練習したこと。倒れそうになる恐怖と闘いながら、必死で練習したこと。

やがて、どうしても自分一人で挑戦しなければならない瞬間が訪れ、勇気を振り絞ってペダルを踏んだこと。

「学ぶ」ということは、自転車乗りに夢中で取り組むのとよく似ているように思います。「こんなふうになりたい、あんなふうになりたい。」という思いをもって練習し、「自分一人で挑戦する」瞬間を乗り越えて初めて、力になる（自立する）ものだと思います。いつまでもだれかに自転車の後ろを持ってもらっているのは、自分の思うようには進めません。「乗りたい自転車」つまり「なりたい自分」を思い描き、自立する努力を続けていきましょう。

我が子の自転車に添えている自分の手を離すのは、保護者として大変勇気がいることです。しかし、いつまでもそうしているわけにはいきません。「添える」から「見守る」に変更しなければならない時機が必ずやってきます。一緒に考えていきましょう。

## お願ひ

個人懇談や参観日等で学校にお越しいただくことがありますが、学校周辺は横断歩道や交差点が多数あり、交通量も多いです。さらに急な坂道を登っていただくこととなります。交通には十分ご注意ください。また、生徒の登下校時は校門周辺もたいへん混雑します。けが等を除いて、生徒の送迎が必要な場合には、登下校に影響の少ない場所での乗り降りに、ぜひご協力ください。